



報道関係者 各位

令和4年7月 29 日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 鎌田 真隆
室長補佐 齋藤 重正 (内線 7471)
計析第一係 (内線 7470)
(代表電話) 03 (5253) 1111
(直通電話) 03 (3595) 2812

令和3年簡易生命表を公表します

厚生労働省では、このほど、「令和3年簡易生命表」の概況を取りまとめましたので公表します。

「令和3年簡易生命表」は、日本における日本人について、令和3年1年間の死亡状況が今後変化しないと仮定したときに、各年齢の者が1年以内に死亡する確率や、平均してあと何年生きられるかという期待値などを、死亡率や平均余命などの指標によって表したものです。

0歳の平均余命である「平均寿命」は、全ての年齢の死亡状況を集約したものとなっており、保健福祉水準を総合的に示す指標です。

厚生労働省では、日本の生命表として、「簡易生命表」と「完全生命表」の2種類を作成・公表しており、「簡易生命表」は、人口推計による人口と人口動態統計月報年計（概数）による死亡数、出生数を基に毎年作成し、「完全生命表」は、国勢調査による人口（確定数）と人口動態統計（確定数）による死亡数、出生数を基に5年に1度作成しています。

【結果のポイント】

- ・ 男の平均寿命は81.47年となり、令和2年の81.56年を0.09年下回った（2頁）
女の平均寿命は87.57年となり、令和2年の87.71年を0.14年下回った（2頁）
前年を下回ったのは、男女とも10年ぶりではあるが、平均寿命自体は過去2番目に高い水準である
- ・ 平均寿命の国際比較は、作成方法が異なることから厳密な比較は困難であるが、厚生労働省が入手した資料の中では、男女別の上位3位は、以下のとおり（4頁）

男				女			
第1位	ス イ ス	2021年	81.6年	第1位	日 本	2021年	87.57年
第2位	ノ ル ウ ェ ー	2021年	81.59年	第2位	韓 国	2020年	86.5年
第3位	日 本	2021年	81.47年	第3位	シンガポール	2021年	85.9年

※詳細は、別添概況をご参照ください。